

【面接官の印象】

1. 外国人面接官(以下 NS)について
小柄な女性で、優しい笑顔で話をきいてくれました。英語も聞き取りやすかったです。
2. 通訳ガイド(以下 TG)について
女性の方でした。優しい笑顔で真剣に話をきいてくれました。
お二人とも私の話をうなずきながら聞いてくれたのが印象的でした。

【面接試験の実際】

1. 通訳試験について

出題された問題	祇園祭は京都三代祭の一つで、7世紀に無病息災を祈願するために始まった。7月の一ヶ月続き、17日に行われる。山鉾巡行は32の山車が見られて、それは圧巻だ。
---------	--

2. 2分間プレゼンテーションについて

TG	1. 侍について 2. 日本のおすすめスキーリゾート地について 3. 日本の年末年始について
I	私は、年末年始を選びました。 正月の過ごし方について主にプレゼンしました。 ①家族が集まり、おせちを食べる ②お寺や神社に初詣でに行く ③子どもはお年玉をもらう これら3つについて述べました。

3. 質疑応答について

NS	Q1 : you said family get together during New years holidays and eat special food. Who cooks the special food? Q2 : Is new years holidays good time to visit Japan? 他の方は質疑応答でもう1、2問きかれたようです。私は短かったので、終わったあともちょっと不安でした。 かなり待ち時間があり、私語厳禁なので口がパサパサになりましたので飲み物を用意することをお勧めします。
----	---

【試験を終えて】

- ①プレゼンのトピックを1つ選ぶための30秒の間もメモを取るのには可能でした。メモをとってまとめられるとらくですね。富士さんでの練習の時には積極的にとっている方が見受けられなかったと思います。
- ②これからプレゼンするタイトルを言って話を進めるように指示されました。富士さんでは、質問ナンバーを言っていました。
- ③プレゼンの1分を超えたところで試験官が時間を教えてくれました。

どれも些細なことですが、受験生にとっては、大きなことなのでレポートさせていただきます。私は、外国人も日本人の試験官、両方とも女性で優しい方だったので、良かったです。